

指定規則改正を前に！

未来をみすえたカリキュラム

【対談】地域包括ケア時代の看護教育

山田雅子、池西静江

カリキュラム評価の意義と方法 学習者中心のカリキュラムにむけて

吉田文子

領域横断型カリキュラムの提案と内容

池西静江

領域横断型カリキュラムの運用

阿形奈津子

地域で必要とされる看護師養成のための取り組み——しまの実習

濱川孝二

【新連載】

障害や病とともに学ぶ、働く・1

瀬戸山陽子

【連載】

看護師のように考える コンセプトにもとづく事例集・2……………大森智美・奥裕美他

臨床倫理を映画で学ぼう！・2……………浅井篤

看護に恋した哲学者と読む ベナールがわかる！ 腑に落ちる・10……………榎原哲也

ティーチング・ポートフォリオ作成講座・11……………栗田佳代子・吉田曇

NとEとLGBTQ・11……………藤井ひろみ

つくって発見！ 美術解剖学の魅力・14……………阿久津裕彦

看護教育 第60巻 第1号

2019年1月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKVU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2019,

Printed in Japan

(1部) 定価: 本体1,600円+税

2019年・年間購読料(増大号を含む12冊)

冊子版15,540円

冊子+電子版/個人18,540円

電子版/個人15,540円

(いずれも+税、送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院

代表者: 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売部 TEL: 03-3817-5659「看護教育」

編集室 TEL: 03-3817-5776

メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当: 番匠・大野・南部

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/19/紙: ¥500/電子: ¥750/論文/JCOPYが本誌の真表記に並んで記されているのは、1論文1回複製につき紙は500円、電子版は750円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。

編集後記

「網膜投影型ARグラス店頭発売開始」「アバターで会議を行うVRミーティングツール試験運用開始」「『触る』感覚を再現するVR触覚デバイス提供開始」「5本の指の動きを検知・反映するVRコントローラー デモ開始」。これらは10～11月のほぼ1か月で発表されたニュースです。今回の特集タイトルには『最前線』という言葉が入っていますが、これを読んでいただいている時点で、実は最前線は遥か前方に飛び去っています。VR/AR/MRの発展の速さは想像を絶するものです。

これらに共通するのは、特集原稿で廣瀬先生も強調されていた「インタラクション」です。見るだけだったVRは、すでに次の段階に進んでいます。医療や教育への導入を視野に入れて開発されているものも多いので、今はまだ周りになくても、VR/AR/MRはきっとすぐに身近なものとなるでしょう。(大野)

Twitterで、実習で受けたブラックな体験をつづる、#ノーモアブラック看護実習というタグが流行っていました。SNSは告発的なニュアンスが加速度的に広がる傾向があるため、背後にはもっと多くのすばらしい実習体験もあるでしょう。また、一部の学生の判断だけで、教育の是非を問うことはできないと思います。しかし、だからといって、一部の変な学生の声として無視できないほどに、多くの方がこのタグで発言をされています。単なるバッシングではない企画にできればと思います。

60巻という節目もあり、今月号からデザインを刷新しました。かなり印象は変わったと思いますが、いかがでしょうか。いつでもご意見やご感想など、お寄せください。(番匠)

『看護教育』 バックナンバーのご案内

(1部) 定価：本体 1,500 円＋税
年間購読 好評受付中!
電子版もお選びいただけます。

Vol.59 No.12

2018 年 12 月
特集

看護教育をとらえる新たな発想

コンセプト・ベースド・カリキュラム

日米の看護基礎教育には、制度上の大きな違いがありますが、医療の高度化などによるカリキュラムの過密化、教育内容の臨床との乖離という問題は共通しています。米国では、そうした課題を解決するべく、臨床での看護師の思考を学ぶための理論が開発・実践されています。小誌で何度もご紹介した臨床判断モデルもそうした動きの 1 つに数えられます。

また、より臨床的に、という動きは、カリキュラムの組み立て自体にも影響を及ぼしています。最先端の教育理論をもとに、看護をコンセプトという単位で再構成し、それにもとづいてカリキュラムを全面的に見直す、コンセプト・ベースド・カリキュラムが取り入れられ始めています。

本特集では、変革期にある米国での基礎教育の現状を概観するとともに、カリキュラムへの活用から、紙上事例、統合分野での実習の準備など、日本での活用方法を模索していきます。

大きく揺れる看護基礎教育に、刺激、ヒントとなれば幸いです。

■米国看護教育の改革：コンセプト・ベースド・カリキュラム …… 岩間恵子

■概念基盤型学習のアプローチ：根幹は「Less is more!」にあり—Giddens 教授との対話から—
……津波古澄子/Jean Giddens/宮武綾音
[コラム] The Conceptual Approach: A Primer for Japanese Nurse Educators —概念アプローチ：日本の看護教育者のための第一歩—
…… Jean Giddens/訳：津波古澄子

■看護基礎教育における概念基盤型学習の活用—知識・スキル・理解(概念)の3側面学習支援に向けた文献レビュー— …… 津波古澄子

■コンセプトにもとづいた学習で「看護師のように考える」を支援する(1)—臨床のリアルを追求した紙上事例の取り組み— …… 奥裕美

■コンセプトにもとづいた学習で「看護師のように考える」を支援する(2)—看護ゼミ「臨床判断」の取り組み— …… 三浦友理子/山本佳高/森田敦子/大森智美



Vol.59 No.11

2018 年 11 月
特集

「母性」「小児」「老年」の概念を変える

家族のダイバーシティ

「お父さんとお母さんと子ども 1、2 人で全員同戸籍」というのが家族の標準とする見方があります。しかし、上記の構成員のいずれかがいない家族は珍しくありませんし、戸籍を基準とした形態ばかりが家族でもありません。「標準」という考え方は、そこに準じないものを意識的にあるいは無意識に排除しがちですから、注意する必要があります。

さて、看護師は「患者の多様性に注目して対応する」ことを求められます。このことは、入学直後の段階から繰り返し語られるものですが、実際、患者を含む家族の多様性にどこまで踏み込んだ教育を受けているのでしょうか。教員はその多様性を十分意識して学生に接しているのでしょうか。

今回の特集は、患者はもちろん、学生自身そして教員自身の家族が多様性(ダイバーシティ)をもつことを前提として教育にあたっていただくための、呼び水になればと願って組みました。家族の多様化で概念に変化が生まれるであろう「母性」「小児」「老年」に注目して、提言をいただきましたが、もちろんすべての領域にかかわるテーマです。今までの家族の「標準」とはわれない柔軟な思考をもつ教員が増えることを期待しています。

■「家族のダイバーシティ」を 3 方向から探る—教員がどう認識し、教授していくか— …… 吉沢豊予子

■さまざまな「親」が育児をする時代—「母性」看護の視点を見直す— …… 跡上富美

■育成期家族の多様性と「拡大する」小児看護—多様化すること、変わらないこと— …… 佐藤奈保

■「老人」の急増と老年看護の変化—高齢者のとらえ方の多様性— …… 目麻里子/山本則子

■「家族って何？」から見直そう—「わからない」という前提での教育を— …… 沼崎一郎



[2018 年 10 月号 (Vol.59 No.10)]

発達障害の特性がみられる
学生への理解と支援

[2018 年 7 月号 (Vol.59 No.7)]

主体性を育む「問いづくり」

[2018 年 9 月号 (Vol.59 No.9)]

統合実習は
“統合”されているか？

[2018 年 6 月号 (Vol.59 No.6)]

身体拘束から考える
基礎教育と臨床の関係

[2018 年 8 月号 (Vol.59 No.8)]

実習指導 虎の巻

[2018 年 5 月号 (Vol.59 No.5)]

授業にゲームを

バックナンバーのご注文・在庫照会について

- 2016 年 11 月号 (Vol. 57, No.11) 以前の号は、東亜ブック (TEL.03-5947-4781, FAX 03-3923-4539, <http://www.toabook.com/>)
- 2016 年 12 月号 (Vol. 57, No.12) 以降の号は、医学書院販売部 (TEL.03-3817-5659) にお願います。